

## 日本スポーツマスターズ2007全国大会出場を決定して

日本スポーツマスターズは財団法人日本体育協会や財団法人日本サッカー協会が主催する40歳以上のスポーツ大会で、サッカー、バレーボール、バスケットなど12競技で構成されています。サッカーは都道府県予選会で代表となり、地方（関東）予選会を勝ち抜いたチームが本（全国）大会へ出場し、日本一を競う大会です。

西湘Wingsは平成16年から県代表として4年連続関東予選会へ進み、平成17年には全国大会（富山）へ初出場を果たしております（1勝1分1敗1次リーグ敗退）。昨年は広島開催ということで連続休暇の都合もあって、チームがモチベーション的にいまひとつ盛り上がりえず関東代表決定戦で千葉代表に惜敗してしまいました。そこで、滋賀開催の今年は元Jリーガー等強力な新戦力の補強、およびDF安定化のため俊足FW須藤（元城北高校教諭）のCBコンバート、連戦を勝ち抜くための既存メンバー能力底上げ等の準備を期して望み、県予選会を順調に勝ち進み、代表決定戦では新たなライバルとなったBonDeBola藤沢を元Jリーガー亀田、山本の得点により逆転で破って関東予選会に出場しました。東京大井埠頭公園で6/24に開催された関東予選会では、安部、小嶋（前日立小田原）の主力2名が怪我のため欠場となりましたが、初戦の浦和シニア（埼玉代表）戦は山本、亀田の得点により完勝しました。しかし、山口、山本、亀田が相手の激しいプレーにより離脱し、主力半数を欠いた状態で続く代表決定戦を戦うことになってしまいました。対戦相手は元日本代表を擁するトヨペットクラブ（東京代表）です。開始直後に磯崎（相洋高OB会長）が相手GKをかわして先制するも、CKから失点し、後半序盤にはペナルティーライン上で相手の鋭いドリブルについていけず逆転されてしまいました。ここからベンチワークを含めたチーム一丸となった反撃を開始、後半21分に、塩浦（前西湘高校教諭）が気迫の同点弾を決めました。試合は延長でも決着がつかず、迎えたPK戦は手を繋いで全員が気持を持って挑み、2年振りの全国大会（9/15～18滋賀開催）のキップを手に入れました。

今回の関東大会はこれまでにない苦しい戦いでした。代表決定戦では昨年からの底上げを凶ってきたことが一番生きてきました。次なる目標は全国ベスト4、目標達成のためにしっかりと準備して行きたいと思います。

### 平成19年度

#### 県予選会結果（一次リーグ免除）

二次リーグ	対 Y S C C	3対0
	対 神奈川県庁	4対2
準決勝戦	対 Y S C C	2対1
代表決定戦	対 BonDeBola 藤沢	2対1

#### 関東予選会結果

	対 浦和シニア（埼玉代表）	2対0
代表決定戦	対トヨペットクラブ（東京代表）	2対2（PK 6対5）